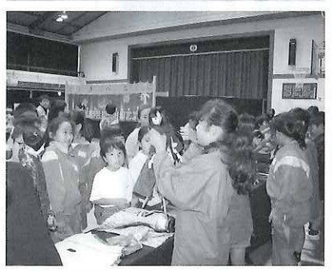
10/15 『小学校伝統芸能教室』開催

10月15日(水)高山小学校において県民芸術祭参加事業「高山小学校伝統芸能教室」が開催されました。

今年で16回目になる伝統芸能教室は、尻高人形錦松会が所属する「ぐんま人形芝居連絡協議会」が(財)群馬県教育文化事業団より委託され、小・中学生に地域の伝統芸能に興味・関心をもってもらうために実施している教室です。

希望した児童14名による、太鼓に合わせた「祝いの舞三番叟」や「伽羅先代萩政岡忠義の段」の実演体験が行われ、全校児童の前で練習の成果を堂々と発表しました。実演前には、児童による紙芝居での説明があり内容を深めることが出来ました。

保護者をはじめ村民の方々、高山中学2年生も音楽の授業の一環として鑑賞され、賑やかな教室になりました。



児童の実演の後には、人形操作・三味線・義太夫等に直接触れられる体験学習タイムを設け、錦松会座員や実演を終えた児童に操作や弾き方等の指導や説明をしていただきました。

終わりに、錦松会座員による「絵本太功記十段目 尼ケ崎の段」を上演していただきました。

「尻高人形」が新幹線情報誌「トランヴェール」で特集!

・トランヴェールとは・・・

JR東日本エリアの新幹線(東北・山形・秋田・上越・長野)の座席でご覧いただける冊子です

・特集について

名　称：トランヴェール11月号(11月末頃まで新幹線車内でご覧いただけます)

表　紙：見よ、上州人の底力を!
～群馬に根づいた芝居と和算～

発行部数：65万部

11月末までに新幹線に乗車する際には、ぜひご覧ください!

トランヴェール11月号表紙

9/30 小学生と幼稚園児の合同稲刈り

9月30日、高山小の5年生と高山幼稚園の年長さんが稲刈りをしました。

始めは5年生が手刈りをして、慣れてからは、教える側になって幼稚園生と一緒に、協力してみんなで刈りました。その後、稲の丈をそろえて麻縄で結び、はんでに掛けました。刈った後に残っている稲はないか、しっかり確認して大事に作業を行いました。おいしいお餅として食べるのが楽しみですね!

10/4 清掃ウオーキング実施

10月4日、吾妻水質管理センター社員有志、エコセンター社員有志のみなさんが、高山村内県道のゴミ拾いを実施しました。

高山村では、日頃から婦人会や少年野球など各種団体によるゴミ拾いや、各地区による道路愛護、また花いっぱい運動により道路がきれいですが、この日は、拾い集めたら、140kgものゴミの量になったそうです。沢山のゴミを拾っていただき、高山村の道路もきれいになり、秋の観光に訪れてくれるお客様の目にもよりキレイな景色になりました。

みんなの広場

たかやまの文壇

(文化協会俳句部)

「九月句会」

泣けてくる昭和歌謡をきく夜長　泰枝
ハーレーの爆音のせて秋の風　昭典
叢雲を悠と従え望の月　耀子
案山子立つ顔を覗いて見たくなり　節子
仲の良く老々介護敬老日　昭典
濃き色のリンドウ売れて道の駅　あきを
延々とつづく実り田峡の里　幸子
車窓より見えて信濃の蕎麦の花　朝郎
旅の日の松茸ごはんローカル線　泰枝
仏壇に供えし花に蝗かな　幸子
傘寿まであと一ト月や吾亦紅　朝郎
昭和またくりかえすのかいわし雲　節子
秋茄子やかしたる本が戻りけり　節子
野の花にゆれる心よ銀水引　節子

「十月句会」

新米の香りを囲む笑顔かな　昭典
小鳥来るなにやらわれも一茶めく　あきを
藤袴海一〇〇〇キロの客招く　朝郎
かばいつつ膝懸命の地這瓜　泰枝
晩学を励ますようにダリア咲く　幸子
吹きおろす風にこぼれる草の花　節子
手遊びの草のバッタがひげゆらす　節子
白熱に勝る光や菊日和　昭典
秋澄むや山に山風野に野風　あきを
秋灯の川面に揺れる岸の家　朝郎
和気あいあい初雪草を知る句会　幸子
デパ地下の蝗佃煮貴重なり　幸子